

令和5年10月吉日

会員各位

京都市産業技術研究所内
京染・精練染色研究会
委員長 山田 容永

令和5年度 第4回研究例会の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究会の運営にひとかたならぬご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度当研究会では令和5年度第4回研究例会を京都染色研究会と合同、西陣織物研究会と共催で下記のとおり開催する運びとなりました。

ご多用とは存じますが、是非ともご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

- 日時** 令和5年11月8日(水) 16時00分～17時20分 (15:30～ 受付開始)
- 場所** 1.地方独立行政法人京都市産業技術研究所 2階ホール
京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都市リサーチパーク9号館南棟(五条七本松西入南側)
2. Zoom によるオンライン視聴
- 主催** 京染・精練染色研究会、京都染色研究会
- 共催** 西陣織物研究会
- 参加費** 研究会会員:無料
一般参加申込:3,000 円(支払先は京染・精練染色研究会になります)
- 定員** 会場:60 名^{※1}、Zoom 視聴^{※2}:100 名(先着順)
- ※1 原則として先着順ですが、1社から多数の申込みがあった場合、調整させていただくこともございます。
- ※2 11月7日(火)に招待メールをお送りします。迷惑メール対策やドメイン指定受信等を設定している方は、招待メールが受信されますよう、tc-kyoto.or.jp の登録をお願い致します。
- 定員の関係上、1件のお申込につき入室できるアカウントは1つまでとさせていただきます。

開催概要

テーマ 「日本化薬の染料事業の変遷と現状、今後について」

講師 日本化薬株式会社 執行役員 東京工場長

赤谷 宜樹 氏

1990年代以降、国内染料市場が縮小していく中、日本化薬は①中国での染料製造及び販売促進、②事業体制の変更、③新規分野の開拓などにより、染料事業の再構築を進めてきました。その結果、インクジェット用色材を柱として事業は復活し、売上規模も最盛期の約9割程度まで回復しております。繊維用染料については規模は小さくなったとはいえ、現在も色材事業の売上で約4分の1を占める重要な位置づけであり、今後も事業を通して、繊維産業の発展に少しでも貢献できるように努めて参ります。

申込方法 別紙の「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。
京都市産業技術研究所の参加申込フォームからのお申し込みも可能です。

参加申込フォーム:<https://tc-kyoto.or.jp/page-12958/>

右のQRコードからもアクセスいただけます。



申込確認メールが届かない場合はご連絡ください。

一般申込の方については、フォーム下部の

『請求書の宛先、当研究会へのご意見・ご質問など』欄に

請求書宛先のご記入をお願いします。

参加費のお支払いについては、後日、請求書をお送りいたします。

締 切 令和5年 11 月 1 日 (水)

申込のキャンセルにつきましては、11 月 6 日(月)までにご連絡ください。

問合わせ先 地方独立行政法人京都市産業技術研究所
加工・製造技術グループ 担当:緒方
TEL:075-326-6100

オンライン開催にあたっての注意点

- ・ インターネット環境、セキュリティ設定、動作環境によってはご視聴いただけない場合がございます。
- ・ 開催時は早めのログインをお願いいたします。後日、視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。

※本人確認のため、接続時には必ず申込時の「お名前」をご使用ください。本人確認が取れない場合は、接続をお断りすることや、いったん接続したのち、接続を遮断させていただく場合がございます。
- ・ 講演内容に関して、質問がある場合は、チャット欄にご記入ください。時間の許す範囲内で事務局から講師へ質問し、返答いただきます。
- ・ 本講演会で使用される資料や配信動画は著作物であり、録音・録画・複写・転載・配布・上映・販売等を禁止いたします。
- ・ 本講演会はお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。